

水源

第69号

西岡地区町内会連合会

2024 10

札幌市

総合防災訓練開催

9月11日(水)、令和6年度札幌市総合防災訓練が大和ハウスプレミストドーム(札幌ドーム)で開催されました。総合防災訓練は札幌市地域防災計画に基づき「災害に強い安全・安心なまちづくり」を推進することを目的として、毎年各区持ち回りで実施しており、今年は10年振りに豊平区での開催となりました。

当日は、大規模な地震災害の発生を想定し市・区、消防、警察、自衛隊をはじめとした防災関係機関や、地域団体、民間企業、協定締結団体等、総勢約1200人が参加する大規模な訓練でした。西岡町連は独自の地区防災計画を策定中で、防災についての関心が高く、区内9地区の中で最多の41名が参加しました。

実践的な災害対応訓練では、消火、救出救助、負傷者搬送、避難所開設運営について各地区が分担して受け持ちました。西岡町連は負傷者搬送訓練の担当事となり、毛布と物干しざおを活用した担架の作製に悪戦苦闘しながらも、負傷者を迅速に応急救護所へ搬送しました。

その後は、防災関係機関や関係企業が保有する車両災害対策機材、地震、降雨などの体験装置の見学等を行ないました。特に体験装置は自然の猛威を実感する貴重な体験となることから、希望者の列ができるほどでした。今年も元日から能登半島地震があり、最近で

は南海トラフ地震臨時情報が初めて出され、大きな話題を呼びました。北海道、札幌市に目を向けても胆振東部地震から6年、経験したことのないような大きな地震や数日続いたブラックアウトにより、日常生活に大きな影響が出たことはまだ記憶に新しいところです。今回の総合防災訓練は、様々な防災関係機関・団体の連携を確認するとともに、防災意識を常に持ちながら日常生活を送ることの重要性

を再認識する貴重な経験となりました。



ワンシヨット・にしおか



水源池通りの花壇 秋には燃えるような赤色に紅葉します

植物名：コキア ヒユ科バッシア属植物
和名：ホウキグサ ホウキギ
原産地：アジア
花言葉：「恵まれた生活」 「夫婦円満」

長くなつたよ、夏休み！

2024年・夏

昨年の猛暑対策として、今年度から札幌市内の幼稚園・小学校の夏休みが、1週間長くなりました。その夏休みを子どもたちはどのように過ごしていたのでしょうか。

◇ラジオ体操

夏休みといえばラジオ体操。各町内会で期間はいろいろですが、朝6時30分に集まり大勢で体操するのはどこも同じです。子どもたちと一緒に近所の大人も集合。子どもより大人の人数の方が多い場所もあるとかないます。健康のために身体を動かすことは大切ですね。

◇花火大会

大規模な花火大会にはかないませんが、西岡地区でもあちらこちらで花火大会が開かれました。打ち上げ花火

の大きな音に驚き、吹き出し花火のシューという音に歓声を上げる子どもたち。暗闇でも楽しそうな様子を見ることができ、やって良かったと実感しました。



◇盆踊り

「こぶし町内会盆踊り大会」がこぶし公園で開催されました。8月14日（水）は雨で中止、15日（木）は雨も上がり1日だけでしたが、多くの子ども・大人達が輪になって楽しく踊りました。

◇西岡八幡宮

例大祭開催！

9月13日（金）14日（土）恒例の「西岡八幡宮例大祭」が行なわれました。新型コロナで縮小されていた出店も以前の活況を取り戻し、子どもたちも大いに喜んでいました。14日早朝西岡の各町内会からお神輿が集まり、厳粛の中にも気分はすっかりお祭り気分。その後、子ども御輿は町内を練り歩きました。子供たちの掛け声で家が笑顔で手を振り、なんと微笑ましい雰囲気。やはり子どもがたくさんいる街は活気があり、本当に良いものですね。



今回は異色の出し物「奉納プロレス大会」が境内で行われ、北海道のプロ集団「北都プロレス」のスター選手が華麗な技を披露してプロレスファン（隠れファンも）も大いに盛り上がりしていました。

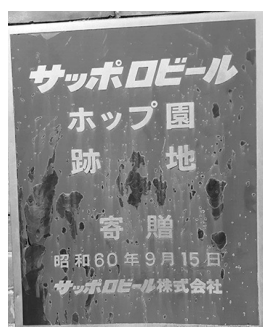


わが町点描

ホップ園跡地

ビールに芳香と苦みを加えるホップ。この栽培を開拓使麦酒醸造所（現サッポロビール）が直営していました。

札幌大学が開学したのは1967年です。その6年前から大学キャンパス周辺―その南側の西岡北中・のぞみ公園付近―にホップ園がありました。その後、西岡地区の宅地化が急速に進み、1973年に園は閉鎖となりました。跡地の一角（3条8丁目13）にこのモニメントとホップのアーチがあります。





西岡地区
青少年育成委員会

今年は活動全開

6月の「にしおか地区まつり」子ども縁日コーナーでの各ゲームを担当しました。

◇8月

20日(火)は公園の夜間パトロール。約20の公園を3班で見回りました。

◇9月

7日(土)豊平区民センター大ホールに於いて親子モルック体験会でお手伝い。



絵本の読み聞かせと簡単工作会(CDを

使った駒作り)を第1回11日(水)西岡小学校ミニ児童会館、第2回18日(水)西岡児童会館、第3回25日(水)西岡高台児童会館で行ないました。



西岡八幡宮例大祭の夜間パトロールも13日(金)14日(土)境内を見回りました。露店もあり大賑わい。

◇10月～11月にかけて西岡地区に登録されている「青少年を見守る店」を育成委員が訪問します。

西岡地区社会福祉協議会
(福祉のまち推進センター)

☆福まち「ふれ愛交流会」

～9月22日(日)開催～



福まちでは、秋恒例の催し「ふれ愛交流会」を西岡福住地区センターで開催しました。この催しは、西岡地区のひとり暮らし高齢者(70歳以上、福まちに登録の方)を囲み、町内会長・自治会長や行政・関係機関などの関係者が参加し、一日を楽しむ集まりです。

昨年はコロナ明けの中、4年ぶりに再開し、「箏とヴァイオリンのミニコンサート」で静かに愉しみました。今年は少し趣向を変えて「クイズ」と「ビンゴゲーム」で大賑わい、笑顔と歓声が会場一杯に溢れました。今年は、高齢者120名の他、地域の関係者、高齢者の見守り・サポートを日頃担っている推進員を含め、総勢200名が参加し、笑顔が溢れる楽しいひとときでした。

この便りが皆さまに届く頃には、会の模様や「楽しかったよ!頑張ったよ!」といった高齢者の声が届くことを期待しています。





町連通信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。

第22回西岡地区健康パークゴルフ大会開催

9月8日(日)町連体育部主催のパークゴルフ大会が、輪厚国際パークゴルフ場で開催されました。この日は快晴、汗ばむくらいのパークゴルフ日和、緑の芝生で各町内の男女80名が21グループに分かれてスタート、36ホールのトータルスコアで順位を競いました。

表彰式では、男性入賞1位〜20位、女性入賞1位〜10位の他、飛び賞、会長賞(23位)、B賞、・B賞、ホールインワン賞など豪華景品が贈られ、一同拍手喝采。



素

西岡商工振興会が昨年西岡に地ビールを、という思いから「西岡地ビールプロジェクト」を立ち上げ、2024年1月28日(日)イベント「西岡まちの灯り」と同時に「西岡地ビール」のお披露目を開催、盛況のうちにビール造りをスタートさせました。

さらに8月25日(日)午前10時より望洋台タウンハウスにてホップ収穫体験会を開き、午後1時から札幌大学リンドンホールにて、西岡水源通りビール「夏の定番ビール」お披露目を開催。ホップ体験会には40名、お披露目会には170名以上の参加者があり大盛況でした。さらに9月14日(土)15日(日)羊ヶ丘展望台にて「水源池通りビール」の販売を開催しました。今後プロジェクトの面々は、市販を目標に大きな夢を膨らませていました。



編集後記

皆様ご存じの「今年の漢字」は1995年から始まり、毎年年末の12月12日(いい字一字)の「漢字の日」にちなんで、京都・清水寺で発表されています。一年を振り返り選ばれた漢字一字からは、さまざまな出来事を回想することが出来ます。年末には少々早いが、歴代の「今年の漢字」第一位をWebで調べてみました。2023年から1995年までの一覧です。

「税」「戦」「金」「密」「令」「災」「北」「金」「安」「税」「輪」「金」「絆」「暑」「新」「変」「偽」「命」「愛」「災」「虎」「帰」「戦」「金」「末」「毒」「倒」「食」「震」

何度も選ばれた漢字があり奥深いですね。

(広)

広報誌 水源 第69号
発行 西岡地区町内会連合会
豊平区西岡4条5丁目8-21
電話 85410357
編集 広報部
印刷 北晃社斎加印刷所